

6月6日  
5年 田植え  
体験



JAと地域の方のご協 力で田植え体験をさせて  
いただきました。田に入るのが初めての子も多く、土  
の感 触を感じながら上手に植えていました。たくさ  
んの地域の方に指導していただきました。ありがと  
うございました。

## 田植え体験ができました！

5年生の社会科で、農業の学習があります。日頃から、机上の勉強だけよりも体験を取り入れた学習を大切にしたいと思っています。特に、日本人の主食である米作りについては、田植えや稲刈りを是非体験させたいと考えていました。実際に体験させている学校も多くありますが、小郡小ではこれまでその体験活動が実現できずにいました。

しかし、今年度ついに田植えを体験させることができました。JAの富田様にご相談したところ、田んぼを貸してくださる國森様をご紹介くださり、実現したのです。しかもその田んぼは学校のすぐ近くにあり、行き帰りの時間もわずかで、稲の生育の様子を見に行くこともできます。

そして、6月6日の田植え当日には、総勢12名もの地域の方々がお手伝いくださいました。5年生の子どもたちは、貴重な体験ができて大満足。「もうちょっと植えたかった人？」という問いかけに全員が手を挙げていました。関係者の皆様、本当にありがとうございました！



児童の感想を紹介します。体験したからこそ感じられたことだと思えます。

・ぼくは、今まで一度も田んぼに入ったことがありませんでした。いざやってみると、だいぶ難しく、こけそうになったり、歩けなくなったりしました。

・初めてしたので、田んぼの中の泥がねちよねちよとして不思議な感覚でした。そして、どんどんやっついていくにつれて、コツがつかめて、植え方も上達していきました。

・今日は貴重な体験をしました。上手に植えられるかわからなかったけど、変にはならなくて良かったです。昔の人たちは、機械などないから全てを手作業でやっていたなんてすごいなと思いました。この体験で昔の人の苦労や大変さがわかりました。

・私が田植え体験をして感じたことは、農家さんの苦労です。ふだん何気なく食べている白米ですが、一粒一粒にありがたみがある事を感じました。白米だけでなく、野菜や魚、お肉、牛乳なども生産者の方が一生懸命に作っているのだと感じました。

・JAの人や地域の人たちに感謝したいなと思います。理由は、こんな貴重な体験をさせてくださったからです。本当にありがとうございました。